

小林林産 (宍粟市)

《事業訓》 先人の恩に報い 次世代に恩を送る



事業紹介

地元 一宮町生栖地区において、生産森林組合林・個人所有林・自治会林・市有林を集約団地化（約350ha）し森林経営計画を樹立。作業道開設と搬出間伐をメインに事業展開を行なっている。

家族3人の事業体のため規模も小さく生産量も少な目ではあるが、過度な生産性に走ることなく 森林所有者の目線に立って健全で明るい持続可能な山づくりをモットーに、壊れにくい作業道の開設と丁寧な搬出間伐作業を心掛け信頼される施業に努めている。ハーベスタのオペレーターとして若嫁が活躍しています。（青年林業士 女性 認定第1号）

コメント

林業は自然相手の仕事ゆえ人間が全てに関わっており、そのために「人間とはどんなものなのか、だからどうしなければならないのか」という基本を学んで欲しい。専門知識・技術の取得はもちろんのこと、林業家として将来誇りを持って信頼される人物に成るべく本来の意味での教養を身につけ人格形成に努めてもらいたい。林業は人なり！

事業体の概要

事業体名：小林林産

所在地：宍粟市一宮町生栖 673 (Tel. 0790 - 74 - 1600)

代表者：小林 温

事業内容：素材生産（伐採搬出・作業道開設）／造林／原木椎茸栽培

年間取扱量：2000 m³

従業員数：3人（代表者と息子夫婦）

主な事業地：宍粟市（主に一宮町）

保有機械：ハーベスタ1台・グラップル2台・フォワーダ2台・（ユンボ3台）・林内作業車1台
10tトラック1台・2tダンプ1台